

ジェネリックで高品質低価格医薬品を実現 国内製造医薬品をアジア各国に輸出

1980年の創業以来、便秘薬「ビューラック」に代表されるOTC医薬品(大衆薬)や医療機関向けジェネリック医薬品の製造・販売を手掛ける医薬品メーカーである。1982年、尼崎市に本社兼工場を構えて以降、商圏拡大のため東京事務所、名古屋事務所を開設。2007年には三田工場を新設。2020年には三田工場拡張を計画しており、さらなる増産・安定供給体制が確立される予定。

●所在地 兵庫県尼崎市長洲本通2-8-27

●電話/FAX 06-6482-5115/06-6482-7492

●URL <http://www.kokando.co.jp>

●代表者 代表取締役財務部長 藤原 裕明

●設立 1980年

●資本金 25,000万円

●従業員数 220人



徹底した在庫管理等で高品質低価格を実現、ニーズに対応

高品質かつ低価格をモットーにOTC医薬品(大衆薬)を主に製造。主力製品(便秘薬:ビューラック)は国内便秘薬市場で高いシェアを確保。ジェネリック製造に加え、大手製薬会社の出向者を製造部門に登用し、薬剤製錠、検査、包装など高レベルで生産管理する体制で高品質を実現。また販売先在庫まで把握することで業界通例、売上2~3%の破棄を1%程度まで低減。徹底的な原価率・在庫管理により販売価格を抑制している。



OTC商品一覧

アジア市場の販路拡大に加えインバウンド需要を取込み

成長が見込まれるアジア各国向けに医薬品、ビタミン剤の輸出に注力。国内で製造を行い香港・マカオ・台湾商社を通じて輸出、アジア諸国(モンゴル、マカオ、香港、台湾等)へ販路を拡大している。また当社製品は高品質で価格が安いいため、訪日観光客からも人気を博しており、中国メディアが「日本に行ったら買わねばならない12の医薬品」として当社便秘薬ビューラックを特集、中国国内における知名度が高まっている。インバウンド需要に的確に応えることで地域経済活性化に貢献。



ビューラックA400T

人命に直結する医薬品の安定供給のための取組

2003年に医療機関向けジェネリック医薬品の製造・販売事業に参入。参入当初10年間は開発が先行し、厳しい時代が続いたが、消費者のジェネリック医薬品に対する認知、理解が浸透するにつれ、2014年頃より受注が増加。安定供給に向けた持続的な企業体制の構築に向け、毎年地元薬科大学・理系大学から新卒者を5名前採用し、また、介護・看護休暇制度や産休・育児休暇制度の整備等働きやすい環境を提供している。



本社外観